

平成29年度 総務常任委員会管内視察の概要

- 視察日時 平成29年8月2日（水）9：30～15：50
- 視察者 総務常任委員（8名）
増永慎一郎（委員長）、西 聖一（副委員長）、小杉 直、
岩中伸司、池田和貴、河津修司、中村亮彦、松野明美
地元議員（1名）
大平雄一
- 視察先 ①消防学校 ②上益城地域振興局 ③益城町役場（仮庁舎、旧庁舎）
④震災遺構保存候補（断層：堂園地区）
- 視察目的 「平成28年熊本地震」の震源地が存する上益城地域振興局管内の被災状況及び復旧・復興状況等を視察し、今後の委員会審議の参考とするため。

■視察の概要

①消防学校

消防学校は、消防組織法第51条等に基づき昭和38年10月に設置され、昭和56年4月に現在地へ移転し、県内の消防職員及び消防団員の教育及び訓練を行っています。

学校の概要及び熊本地震発災後の対応、被害の状況、復旧計画等について説明を受け、意見交換を行うとともに、被災した屋内訓練場等の視察を行いました。



②上益城地域振興局

上益城地域振興局は、上益城郡5町（御船町、嘉島町、益城町、甲佐町、山都町）を管轄する県の出先機関です。

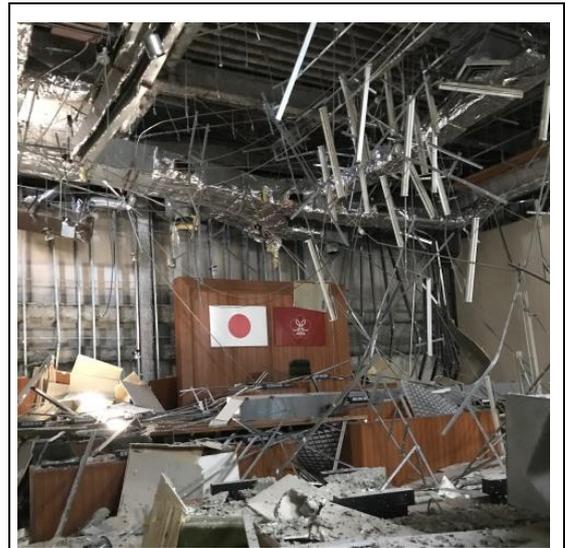
熊本地震並びに平成28年6月豪雨災害による管内5町の被害状況及び復旧・復興状況等について説明を受け、意見交換を行うとともに、被災した上益城総合庁舎の視察を行いました。



③益城町役場（仮庁舎、旧庁舎）

益城町は、熊本県のほぼ中央からやや北寄りにある、熊本市に隣接する町で、平成28年熊本地震では、2度の震度7の地震に襲われました。

町の概要及び熊本地震による被害状況、復旧・復興に向けた取り組み等について説明を受け、意見交換を行うとともに、被災した旧庁舎の視察を行いました。



④震災遺構保存候補（断層：堂園地区）

益城町では、平成28年熊本地震により地表に表出した3箇所の布田川断層の活断層を指定文化財として保存し、防災教育等の拠点施設とされる予定です。

その1つである堂園地区の活断層の説明を受け、意見交換を行いました。

